

第42回 真宗大谷派 富山教区第11組

同朋大会

日時 2018年6月10日(日)
午後1時半～4時 (入場無料)

会場 玉永寺 (富山市水橋小出52 TEL076-478-0846)

記念講演 講師 一楽 真 氏

いちらく まこと 石川県出身 大谷大学教授
同朋新聞にて「阿弥陀経に聞く」連載中



講題 「念仏の救い」

(講師から皆さまへ)『歎異抄』に「ただ念仏のみぞまことにておわします」という親鸞聖人の言葉が伝えられています。念仏のみがまことであるとは、それ以外のものは「まこと」ではないということです。しかし、この言葉は簡単にうなづくことができないものではないでしょうか。

「南無阿弥陀仏」は見たり、聞いたりしたことはあっても、それがどんな意味をもっているかを改めて考えることは多いとは言えません。念仏を称えることで救われるとはなかなか思えません。また、自分の人生には関係がないと思う人もあるかもしれません。南無阿弥陀仏が人間に何をもたらすのか。また人間にとっての救いとは何か。ご一緒に親鸞聖人に尋ねたいと思います。

真宗大谷派富山教区教化テーマ「なむあみだぶつ」を訪ねませんか？

主催:真宗大谷派 富山教区 第11組・組門徒会・組同朋の会

みなさまぜひご参加ください